

個別施設整理番号	1001	林道台帳索引番号	3	施設管理者	月形町
路線名	青月線	林道種類及び区分	自動車道1級	橋梁名	青月橋
施設の所在地	月形町中野	起点からの距離	5.950km	建設年度	1993(H5)
供用年数	23	種別	鋼溶接橋	型式	I桁
道路橋示方書	平成2年	橋格(設計荷重)	1等橋(TL-20)	橋下条件	須部都川

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	52.30 (51.0)m		幅員(車道幅員)	8.2m(7.0m)
	施設の構造等	上部工型式	単純鋼板桁			
			鋼製(使用鋼材)	SM520B	塗装使用の有無	有
		支承形式	鋼製支承板	落橋防止の有無	無	
	橋台工型式	逆T式		基礎形式	杭基礎	
橋脚工型式	壁式		海岸からの距離	15.0km		
施設の目的利用実態等	林道青月線の利用区域には道民の森月形地区の施設があり、当該施設の利用者により利用されている。					
施設の状態等の概要	点検診断日	平成30年7月3日				
	調査結果	<ul style="list-style-type: none"> ・A2橋台に0.35mm、P1橋脚に0.4mmのひびわれ、床板にひびわれ ・塗装は経年変化により防食機能劣化 				
	健全性の診断結果	Ⅱ 予防保全段階	損傷があり補修の必要があるものの、損傷の範囲が局部的であり、直ちに補修するほどの緊急性はないため、次回の定期点検まで安全性が著しく損なわれることはないと判断。			
	劣化原因	<ul style="list-style-type: none"> ・乾燥収縮 ・塗装の耐用年数超過(経年劣化) 				
長寿命化計画の内容	計画期間	平成31年度～平成40年度				
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ひびわれは範囲が局所的であることから、緊急的な補修の必要性はないと判断。 ・塗装は耐用年数超過により防食機能の劣化が見られているため、次回の定期点検の状況を見て塗り替え計画を検討する必要がある。 				
	実施予定時期					
	施設の優先度	①	(優先度の考え方) 全線開放林道、橋長15m以上のため管理区分の順位を①とした。			
	対策費用(概算)	補修設計		5.0 百万円		
管理方法	5年毎に定期点検を行うとともに、路面の清掃等維持作業を適切に行う。					

	平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	平成35年	平成36年	平成37年	平成38年	平成39年	平成40年
対策費用(百万円)					1.5		5.0			1.5
対策の内容・実施時期					点検		補修設計			点検

備 考	
・平成30年度定期点検実施。 ・予防保全型点検	